

# 恋して温泉並作

仙台市青葉区の作並温泉の旅館組合が「恋」をキーワードにした地域づくりを本格化させる。東日本大震災後に落ち込む集客の起爆剤にするのが狙い。「お湯をかけて巡ると願いがかなう」という「恋のお湯かけ地蔵」を7カ所に設置するなど、恋愛成就に絡めた企画で活性化策を展開する。

## テーマに活性化

昨年7月に恋人の聖地「湯守神」が守る恋／作並温泉郷」と 援センター主催の認定を受け

た。ことし3月からは、ニッカウキスキー仙台工場などと連携してプロジェクトを練ってきた。

認定記念の第1弾として今月18・23日に「サマーフェスティバル」を開催。宮城、福島両県のご当地アイドルのステージや恋のお湯かけ地蔵を回るツアーを実施する。

作並地域の縁結びの神様「湯守神社」に設置された恋のお湯かけ地蔵



願いかなう？お湯かけ地蔵、カップルに虎の巻…

### 旅館組合

## 第1弾、あすからフェス

イベントを機に取り組みを強化し、ガイドマップ「恋の湯めぐり」をJR仙台駅でも配布。加盟旅館の温泉利用券が当たるスタンプリーも企画するほか、各旅館に宿泊または日帰り入浴したカップルに虎の巻「恋の秘伝」をプレゼント、旅館ごとに異なる言葉が書かれた「恋のお湯かけ小瓶」（税込み160円）も販売する。

作並温泉は震災後、首都圏からの宿泊客を中心に利用が減少。現在も震災前の2割減と厳しい状態が続く。

旅館組合は「震災後は内陸の観光が注目されず、苦境にあえいでいる。恋人の聖地、恋の成就祈願などの地域として広く発信し、作並地域を訪れる観光客を増やしたい」と期待する。